

森林と人とのなげたい 通信 森倶楽部21

2024年3月 第254号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きもののよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、
未来に引き継いでいくことが願いです！

活動から

《センサーカメラ設置》

日 時：12月12日（木）10:00～13:00 天気：曇り 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員6名 長野県林業総合センター3名

活動場所：絆の森、蝶の森

活動内容：長野県林業総合センターによるセンサーカメラの設置

長野県林業総合センターから3名おいでになり、シカやイノシシの被害から植物を守るため実態を調査するセンサーカメラを合計4台設置してくださいました。森倶楽部21が植物を保全したいエリア、シカの行動の跡や周辺的环境などを踏まえて、設置場所を決定した。

本調査は林業総合センターとして正式に実施することになり、今後調査の解析結果などを共有しながら対策を進めるという大変ありがたい運びとなった。



皆で力を合わせて設置

2024年3～4月には蝶の森の草原および天平自然園にシカ柵を設置予定であり、冬の間は場所や規模などを森倶楽部21のなかで話し合っただけで、実際の設置は現地で随時相談しながら進めていきたい。



《水田跡地のスギの伐採・自然園の倒木処理》

日 時：12月24日（日）9:30～12:30 天気：晴れ 【森林整備活動】

参加者：会員6名

活動場所：絆の森水田跡地

活動内容：スギの伐採、倒木処理

水田跡地の南にあるスギが大きくなり水田跡地にほとんど日が当たらなくなってきていたので、所有者の許可を得て2本を伐採することにした。

定例の活動日にはなかったが6名が参加し、指導者の丁寧な指導の下、安全に伐倒作業を行うことができた。スギの大径木の伐倒はあまり経験する事がなかったが、大変良い経験となった。

伐倒後は、スギの枝払いと自然園付近の倒木4本の処理を作業分担して実施した。枝処理は時間の関係で作業完了までは至らなかったため、次回の活動日に引き続き片づけ作業を計画していきたい。



伐採木2本



伐倒の準備



1本目



伐倒の指導&見守り



2本目



無事2本伐倒



玉切り処理



《矢ノ沢三九郎と新年交流会》

日 時：1月14日（日）8:30～12:30 天気：晴れ 【全体活動（きより館）】

参加者：会員12名、矢ノ沢常会7名

活動場所：きより館

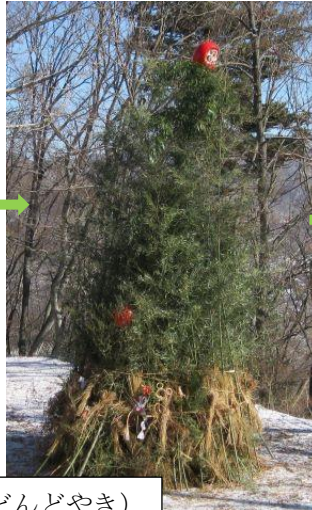
活動内容：矢ノ沢三九郎と新年交流会

2024年最初の森倶楽部21の行事だ。前日少し雪が降り、当日は-8℃を下回る寒さであったが道路状態も凍結がひどくなく皆無事に集合できた。矢ノ沢常会ではすでに竹が切り出されており、すぐにでも三九郎の組み立てができる準備が整っていた。

早速組み立てがはじまり、公民館前ではドラム缶ストーブ、ピザ焼き用ストーブ、赤飯用、豚汁用かまどにガンガン薪がくべられ、みなそれぞれに忙しく立ち働いた。11時前にはすっかり準備が完了し、きより館内の神前で今年の活動の安全と発展を祈り、合祀道祖神前で矢ノ沢常会と森倶楽部21の無病息災、安全祈願をした。いよいよ三九郎に点火され、いつものようにバンバンと威勢の良い音と、煙、燃えがらが舞い上がり、顔が焦げるような熱い中繭玉を焼きいただいた。

今年元旦から能登半島地震、航空機事故と悲惨な天災、事故がおき、願い事が多い年明けとなった。

交流会では赤飯、豚汁、持ち寄りの様々な漬物、手造りピザなどが並び、いつものような平和で和やかな新年会であった。



三九郎（どんどやき）



繭玉焼き



きより館内の神棚



道祖神



新年交流会

《シカ柵のための竹を確保》

日 時：2月13日（火）10:00～15:00 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員6名、体験参加者1名、竹林地主

活動場所：矢ノ沢住民所有の竹林

活動内容：水田跡地春植物エリアで使うための竹の確保

今年初めての本格的な雪が2月5～6日にかけて降り、陽のあたらない道路はまだまだ雪が残っていて、滑りやすくなっていた。開始時間を30分遅らせ10時より館集合。まず、本日竹をいただくことになっている地主のかた、ホームページを見られて本日本体験参加のかたと、8人で簡単な自己紹介を済ませてから、徒歩で竹林に向かった。

目的は、水田跡地春植物エリアに竹でシカ柵を作ろうというもの。近年、水田跡地全体にニホンジカの踏み跡と食痕が多数見られ、花の数も減少してきている。昨年はこのエリアに簡単な野菜ネットなどを広げて張ってみたが、ネットはツル植物やスギの枯れ枝などが絡まり、後処理が大変であった。そこで、シカの嫌がるような柵をしてみようということで、竹の棒を多数刺してみたらどうかという案がまとまり、本日の活動になった。



竹伐りと引き出し



竹棒切り出し



竹棒束ね

竹棒130cm（長さ1m、刺す部分を30cm）を300本くらい用意するというので、雪の斜面の直径3～6cmくらいの竹を30本くらい切り出した。切り出したすぐの場所で130cmに刻み、残りの葉のついた竹と共に軽



楽しい昼食

トラできより館に運んで午前の作業終了。

午後は竹を2～4本くらいに割って先端をとがらした。とがらすのはナタと竹用ノコギリを使ったが、後半は丸ノコが登場し、より早く終了することができた。



竹を割る



竹の先を切る 竹ノコギリ・ナタ・丸ノコ



体験参加者の方は私たちと変わらず、いやそれ以上の作業をされた。また、山主さんは私たちが130cmに刻み、まとめておいただけの竹を、さっさと紐で結わえ運びやすくしてくださった。さすがと感心し、それを見て紐を持って来なかった我々はあわててきより館に取りに行く始末。先々を考えて物を用意することの大切さを学んだ。

午前中だけであったが、会員以外のお二人にお手伝いいただき大変助かった。

長峰山 NEWS

春は・・・まだかな



3月11日 朝は-6℃と真冬並みの寒さでしたが、日中の穏やかな日差しに誘われ長峰山に行ってきました。里のあぜ道は啓蟄が過ぎてから降った「かみ雪(信州の方言だそうです)」も解け、オオイヌフグリやホトケノザが可愛い花を咲かせていましたので、春の足音を期待して行ったのですが、山頂草原には、まっ白な雪の上の動物の足跡と、設置し直したハングライダーランチャー台(テイクオフをしやすくする為に設置された台)への除雪された通路とがあるだけでした。



日当たりのよい草原南斜面の草も花芽もまだ冬眠中のようでした。

白い草原に私も足跡をとりましたが、そっとして帰路に着きました。



ミニ自然観察会の お知らせ

予定しておりました4月28日(日)のミニ自然観察会は
他の行事と重なるため中止とします。

2024年第1回のミニ自然観察会は
5月26日(日) 13時00分 天平の森駐車場 集合
予約不要

2024年3月・4月活動予定

	日	行 事	集 合 場 所	時 間
3月	4(月)	「森に学ぶ」印刷製本	庄内公民館	13:00～
	5(火)	絆・蝶の森活動	きより館	9:30～
	10(日)	森林整備活動	きより館	9:00～
	24(日)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
4月	2(火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	9(火)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	14(日)	通常総会	天平の森研修棟	未定
	16(火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	21(日)	全体活動 矢ノ沢側溝ざらい	きより館	未定
	28(日)	絆・蝶の森活動(シカ柵設置)	天平の森駐車場	9:30～

上記は決定している活動予定ですが、その他の活動や天候などで中止になる場合は、各担当リーダーから倶楽部メールにて連絡が出ます。

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
随時受け付け中です。
お気軽にお問い合わせください。

◇会費 正会員 : 3,000円
賛助会員 : 4,000円自

一緒によい汗ながしませんか？



- 発行
特定非営利活動法人
森倶楽部 21
- E-mail npomorclub21@gmail.com
- URL <https://mori21.com/>
- <https://www.facebook.com/morikurabu21>